

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

1

平成 30 年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	北斗市(北斗市議会事務局)									
用 務	子ども医療費助成について									
期 間	平成30年4月4日(水) 1日間									
参 加 者 名	藤田広美 神山哲太郎 大西厚子 池田謙次 林 光仁 計 5 名									
概算・精算金額	87,200 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年5月1日			上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印					
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キ口	運賃	特急		
4月4日	苫小牧	新函館北斗				229.6	4,320	2,900	3,000	
	新函館北斗	苫小牧				229.6	4,320	2,900		
小 計					0		8,640	5,800	3,000	0
合 計				17,440 円 × 5 名 = 87,200 円						
備 考										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 5 月 1 日

会 派 公 明 党 議 員 団

参 加 者 藤 田 広 美



政務活動先 (目的地)	北斗市議会事務局 (北海道北斗市中央 1 丁目 3 番 10 号)				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 4 月 4 日 (水)				1 日間
政務活動項目 (名称等)	子ども医療費助成について				
政務活動参加者	藤田広美	神山哲太郎	大西厚子		
	池田謙次	林 光仁			計 5 名
全体参加者数					
務活動の目的・政結果等の概要・所見	○北斗市の子ども医療費の助成の取り組みの経緯について 北斗市は平成 18 年 2 月に、旧上磯町と旧大野町が合併し市となった。旧両町では、高齢者、障がい者、乳幼児、母子家庭などに対し、北海道の医療給付事業をもとに、独自の制度を拡大して取り組んできた。合併前はそれぞれの町の事情により、各制度を拡大した時期や内容に違いはあったが、合併時に医療費の助成制度を統一。その後、老人医療費助成の継続やひとり親家庭等の対象医療の拡大、子ども医療費助成についても対象者拡大など、助成制度の充実につとめている。 平成 18 年に合併後の北斗市の子ども医療費の助成制度は、平成 18 年 4 月 1 日に乳幼児医療費助成対象年齢を、入院・通院共に 0 歳から小学校卒業までに統一。平成 18 年 10 月 1 日には、乳幼児医療費助成対象年齢を拡大し中学校卒業までとした。その後、平成 22 年 10 月 1 日には子ども医療費助成に名称を変更し、対象範囲を全日制の高校生（18 歳の年度末）までに拡大。平成 25 年 4 月 1 日には、高校生の対象範囲を定時制、通信制の高校生も対象に拡大した。 ○北斗市の子ども医療費の助成の内容について 対象者：0 歳から満 18 歳に達する日以後最初の 3 月 31 日までの間にある子。ただし、中学校を修了した子どもで、高校に進学しなかったり、修業年限が 1 年未満の専修学校・各種学校に進学している子どもは対象外。また高校生であっても婚姻（事実上婚姻関係に				

ある者を含む。) している場合や自らが医療保険各法の被保険者、組合員または世帯主となっている場合も対象外。所得制限なし。

○ 北斗市の子ども医療費の助成の効果と期待について

医療費助成を実施することにより、子育て世帯へ経済的負担の軽減が図られ、早期発見、早期治療により、重篤な疾病になる前の予防効果が期待される。

効果については、保護者から子ども医療費助成制度は大変ありがたいという声があること、受給者数が制度開始後の平成 21 年度から平成 24 年度まで伸びていること。また、北斗市の平成 29 年 1 月 1 日現在の「年齢 5 歳階級別人口」を見ると、0 歳から 14 歳の割合が、12.9%で、全国の 12.6%、北海道の 11.3%に比べると割合が高いことから、一定の効果があると考えられる。

○ 北斗市の子ども医療費の助成の問題・課題について

医療費を助成していることや、比較的に医療機関が充実していることなどから、医療機関にかかりやすい状況にあるため、国民健康保険の外来の受診率が高く、一人当たりの医療費の高騰につながっている。医療費の節減に取り組む必要性をさらに周知し、適正受診や後発薬品の利用などを奨励していくことが必要である。

子ども医療費助成の、一人当たりの件数と支払額の実績は、
平成 25 年度 15.27 件 33,758 円、平成 26 年度 15.30 件 34,016 円、
平成 27 年度 15.46 件 36,035 円、平成 28 年度 15.58 件 35,982 円である。

○ 北斗市の子ども医療費の助成の決算状況について

財源内訳の市の持ち出しについては、平成 28 年度決算額 2 億 1,529 万円。一般会計決算額は 200 億のうち民生費 85 億。各医療費助成 6 億で内こども医療費助成が 2 億 5,870 万 5 千円、市持ち出しが、2 億 1,529 万円である。

○ 所感

苫小牧市において乳幼児医療費助成の拡大に向けては、財源の確保が大きな課題である。

北斗市は、こども医療費の助成が 18 歳までと助成枠が広い中で実施されている要因について、人口規模が実施しやすい規模であることや、市が福祉の充実を重点政策に掲げていることをあげていた。様々と伺う中で、北斗市の基金の積み立て状況が充実していること、行政改革で人件費率を 14%に抑えていること（他市の平均 25%）など、財政の安定・健全化の取り組みなどが実施基盤になっているものと推察された。

資料名（会派保管）

◎北斗市の子ども医療費の助成について
北斗市民生部国保医療課

会派内回覧



(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号	2
------	---

平成 30 年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	帯広市((株)エコマックスジャパン)									
用 務	発電システムの取り組みについて									
期 間	平成30年4月5日(木) 1日間									
参 加 者 名	藤田 広美 神山哲太郎 大西 厚子 林 光仁 計 4 名									
概算・精算金額	65,360 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年5月1日				上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
4月5日	苫小牧	帯広				203.4	3,990	2,680	3,000	
	帯広	苫小牧				203.4	3,990	2,680		
小 計					0		7,980	5,360	3,000	0
合 計				16,340 円 × 4 名 = 65,360 円						
備 考										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 5 月 1 日

会 派 公 明 党 議 員 団

参 加 者 藤 田 広 美



政務活動先 (目的地)	帯広市 株式会社 エコマックスジャパン (北海道帯広市昭和町東 5 線 1 1 3 番地)				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 4 月 5 日 (木)				1 日間
政務活動項目 (名称等)	発電システムの取り組みについて				
政務活動参加者	藤田広美	神山哲太郎			
	大西厚子	林 光仁			計 4 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○ バイオマス発電システム=堆肥の直接燃焼型エネルギー利用システム（畜力発電—ちくでん）について バイオマス発電システムは、過剰な堆肥を有効利用するため、家畜のふん尿の完熟堆肥をバイオマスボイラーの燃料とし、蒸気と排熱を利用して発電機の動力源とバイオマス燃料の乾燥熱源、温室等の熱源に有効利用するための新しいシステム。太陽光でもない、風力でもない、新しい再生可能エネルギーとして、特許出願中である。2014 年夏から 2015 年冬まで実証試験を実施、2016 年冬より小型化した実験装置にて実験を継承している。現在試験稼働を行い研究開発に取り組んでいる。 ○ 家畜排せつ物の現状と利活用の方向 家畜排せつ物の年間発生量は 8,800 トンで、わが国のバイオマス資源全量の約 1/4 を占め、90%以上が堆肥化、液肥化されているもののそれ自体が過剰である。耕地面積の狭いわが国において過剰散布は環境汚染を引き起こすため、新たな利用活用法が必要とされている。また、国においては、2020 年に達成すべき政策目標として、従来の堆肥化に加えてエネルギー利用の促進が掲げられ、堆肥利用に加え、メタン発酵等によるエネルギー利用推進の方向への展開が求められている。 ○ 直接燃焼法とメタン発酵法との比較について メタン発酵法による発電は、原料には加水が必要であること、発電工程が複雑で機械の寿命が短いこと、設備の設置面積が広いこと				

と、廃液が大量に発生（液肥として有効）することから、耕地面積の広い地域向きで含水率の高いバイオマス向きである。それに対し直接燃焼法による発電は、原料の乾燥が必要ではあるが、発電工程がシンプルで長寿命であること、設備の設置面積が狭いこと、焼却灰は 10%以下に減量（肥料として有効）となることから、耕地面積の狭い地域に適し、乾燥しやすいバイオマス向きである。耕地面積が狭い日本では、直接燃焼方式の方が無駄のない理想的なシステムである。

○ 売電価格・期間・コストについて

本システムにより発電した電気の売電価格・期間については、固形燃料燃焼（一般廃棄物）相当の 17 円/kW で、買い取り期間は 20 年間。当社は既存の太陽光発電施設と併用させる売電方式で電力会社から許可を受けている。

コストについては、稼働日数 336 日間で、人件費 3,000,000 円/1 人・堆肥購入価格 540 円/t・焼却灰販売単価 10,000 円/t である。堆肥がある場合、購入費はかからなく、導入費・メンテナンス費・発電容量は状況による。売電価格は木質系燃料を混合させることで上げられる可能性がある。

○ 本システムのメリットについて

過剰な家畜排せつ物堆肥の処理ができることや高熱費のコスト削減（新たにハウス栽培の熱源にも利用可能）。燃焼残さ（灰）の付加価値が生まれること。都市部近くに立地し、ふん尿の悪臭対策を進めたい畜産農家や、大量のふん尿の処理に苦慮している大規模畜産農家、畜産業が盛んな自治体や農協の環境対策に有効である。

○ 所感

当社は環境と社会の調和を目指しての事業展開に取り組んでいるが、今回、主に現在試験稼働を行っているバイオマス直接燃焼発電について伺った。

苫小牧市においては、下水処理の汚泥を脱水汚泥とし、肥料やセメントの原料へのリサイクル、メタングスをボイラーや発電機の燃料に利用している。下水処理センターにおける使用電力の 52.6%を賄っているものの、費用対効果の面から、今後のより効率的な取り組みが必要であると考えます。今回のバイオマス発電システムの直接燃焼型エネルギー利用においては、原料の乾燥が必要であり、本市の汚泥活用にあたっては、脱水・乾燥が大きな課題となると考える。

資料名（会派保管）

- ・家畜排せつ物堆肥の直接燃焼型発電と排ガスを乾燥熱源とするシステム
- ・日本初 畜力発電（ちくでん）
- ・太陽光発電でクリーンな未来を

会派内回覧



(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

経費	3
----	---

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	名寄市(名寄市立大学)									
用 務	名寄市立大学の概要について(施設見学含む)									
期 間	平成30年4月16日(月)			1日間						
参 加 者 名	神山哲太郎 大西 厚子 計 2名									
概算・精算金額	43,720 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年5月1日				上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キ口	運賃	特急		
4月16日	苫小牧	名寄				280.2	5,400	4,030	3,000	
	名寄	苫小牧				280.2	5,400	4,030		
小 計				0		10,800	8,060	3,000	0	
合 計			21,860 円 × 2 名 = 43,720 円							
備 考										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 5 月 1 日

会 派 公 明 党 議 員 団

参 加 者 神山 哲太郎



政務活動先 (目的地)	名寄市 名寄市立大学 (北海道名寄市西 4 条北 8 丁目 1)				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 4 月 16 日 (月)				1 日間
政務活動項目 (名称等)	名寄市立大学の概要について				
政務活動参加者	神山哲太郎	大西厚子			
					計 2 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○名寄市立大学の沿革、在籍現況、入学・志望状況、就・進学・国家試験状況、出身高校の状況について 名寄市立大学は、北海道における女子高等教育の先駆けとして昭和 35 年に開学した名寄女子短期大学を母体に、平成 18 年に栄養学科、看護学科、社会福祉学科からなる「名寄市立大学」として新たに開学した(H2.4 男女共学に)。平成 28 年には、短期大学部として残っていた児童学科を 4 年制の社会保育学科とし、1 学部 4 学科体制となり現在に至っている。開学の理念、①保健・医療・福祉の連携と協働、②少人数教育の実践、③地域社会の教育的活用と地域貢献、に基づく教育・研究を進め、教養教育の充実を図りながら社会に貢献できる職業人の育成に務めている。平成 29 年 4 月には新図書館がオープンし、今年 4 月に新棟(5 号館)がオープンした。 現在 693 名が在籍(定員 690 名)。入学・志望状況は、定員 190 名に対して 195 名の入学。出身高校所在地は、石狩: 43 名、上川: 40 名、オホーツク: 18 名、胆振: 11 名(苫小牧市 6 名・室蘭市 5 名)など、道内計は 145 名 74.4%。道外は東北 35 名、関東・中部・近畿・四国・九州など計 50 名。職員数は、教職員 88 名、事務職員 38 名である。 就・進学状況・国家試験の状況は、卒業者 200 人に対して 185 名が就職決定、進学 5 名、その他 10 名(H29.3.31 現在)。 国家試験の合格状況は、管理栄養士 76.3% (全国 92.4%)、看護師 98.0% (全国 94.3%)、保健師 100% (全国 94.5%)、社会福祉士				

	50.9%（全国 46.3%）。教育職員免許の取得は、中学校 9 名、高等学校 8 名、特別支援学校 5 名、栄養教諭 9 名である。 ○ 名寄市立大学の運営、予算等について 大学の会計については、大型の施設整備や、学生数・教職員数の増により、予算額が年々増加傾向にあるため、収支を透明化し、わかりやすくするため、平成 30 年度より特別会計化した。平成 30 年度予算においては、19 億 4,327 万 7,000 円を計上。一般会計繰入金 12 億 8,386 万 5,000 円。構成比 66%である。 ○大学の地域貢献の取り組みについて 知的財産の社会還元へ、「コミュニティケア教育研究センター」を新たに設立し、人口減少、少子高齢化が進む地元の活性化に少しでも貢献できるように、保健・医療・福祉・保育（子育て）・食育の観点から、産・学・官の連携を図り課題解決に取り組んでいる。 ○大学運営の今後の課題と展望 平成 29 年「名寄市立大学将来構想（ビジョン 2026）」を策定し地域に根差した市立大学として、教育・研究の向上を図り、改革・改善に取り組んでいる。また、18 歳人口の減少による学生確保の課題に対し、広報活動、就職率・国家試験合格率アップ、少人数教育、連携教育に取り組む、合せて、教育環境の整備、学生への経済的支援の拡充に取り組んでいく。 平成 30 年度は「地元定着化推進事業」として、名寄で学び名寄で活躍する人材を増やすために、市内の事業所に就職する卒業生に対し 10 万円の就業支援金の助成を、また、市内に 6 か月以上継続して就業している卒業生に対して、日本学生支援機構奨学金の返還額の 3 分の 2（上限額 2 万円）の助成を行う。また「名寄市立大学保健福祉学部再編事業」として、学生会館改修・本館児童文化演習室改修・本館研修室増設を行う。また、今後、旭川市の公立大学構想について注視していく。 ○所感 女子高等教育の先駆けとしての開学の精神を継承し、「ケアの未来をひらく」との大学の理念を掲げていること、地域との連携教育に重点を置いていること、そして大学の充実のために積極的な取り組みをしていることなど、時代を先取りした志の高さが感じられた。苫小牧市には公立大学は存在しないが、次代を開く若者の育成・支援に積極的かつ真剣な取り組みが望まれる。 資料名（会派保管） ・ 苫小牧市議会公明党議員団の視察について ・ 名寄市立大学 2018 大学案内 ・ 名寄市立大学 5 号館
--	---

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	---	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号	4
------	---

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先 釧路市										
用 務 こども遊学館の概要について(施設見学を含む)										
期 間 平成30年4月23日(月)～4月24日(火) 2日間										
参 加 者 名 神山哲太郎 池田 謙次 計 2名										
概算・精算金額	66,980 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年5月1日				上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キ口	運賃	特急		
4月23日	苫小牧	釧路	釧路			331.7	5,940	3,110	3,000	7,890
4月24日	釧路	苫小牧				331.7	5,940	3,110	3,000	
小 計					0		11,880	6,220	6,000	9,390
合 計				33,490 円 × 2 名 = 66,980 円						
備 考 視察時間の都合上、前泊とします。宿泊は1泊1食付。 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号	4
------	---

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	釧路市									
用 務	こども遊学館の概要について(施設見学を含む)									
期 間	平成30年4月23日(月)～4月24日(火)					2日間				
参 加 者 名	藤田 広美 林 光仁					計 2名				
概算・精算金額	66,540		円	精算金額	円					
				差 額	円					
上記金額を概算・精算旅費として受領しました				上記金額を精算しました		印				
受領年月日 平成30年5月1日				精算年月日 平成 年 月 日						
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
4月23日	南千歳	釧路	釧路			304.5	5,720	3,110	3,000	7,890
4月24日	釧路市	苫小牧				331.7	5,940	3,110	3,000	
										食事代 1,500
小 計					0		11,660	6,220	6,000	9,390
合 計				33,270 円 × 2 名 = 66,540 円						
備 考										
視察時間の都合上、前泊とします。宿泊は1泊1食付 千歳市での公務のため南千歳駅から乗車 ※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	4
------	-------	-------	---	-------	---	------	---

No 201804240079		領収書 (RECEIPT)	
-----------------	--	------------------	--

お名前 NAME	公明党議員団	様
-------------	--------	---

発行日 ISSUED	2018/04/24
---------------	------------

領収金額 BALANCE DUE	31,560
---------------------	--------

(上記金額には消費税が含まれております)

ラビスタ釧路川
〒085-0015 北海道釧路市北大通2-1
TEL 0154-31-5489 FAX 0154-31-5335
<http://www.hotespa.net/business/>

事業名、使途及び内容等
平成 30 年 4 月 23 日(月)～24 日(火) 釧路市 こども遊学館の概要について(施設見学を含む) ラビスタ釧路川 1泊1食付宿泊代金として 7,890 円×4 名=31,560 円
備考

(様式3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成30年5月1日

会 派 公明党議員団

参 加 者 藤田 広美



政務活動先 (目的地)	釧路市（こども遊学館）				
開催団体等					
政務活動期間	平成30年4月23日（月）～24日（火）				2日間
政務活動項目 (名称等)	こども遊学館の概要について（施設見学含む）				
政務活動参加者	藤田 広美	神山哲太郎	池田 謙次	林 光仁	
					計 4名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○施設の目的 「こども遊学館」は、科学知識の普及啓発を図り、次世代を担う子どもたちが遊び、学びを通して感性、創造力、知的好奇心を高めていく。また、市民各世代が子どもたちのために協働し、互いに交流を深め、地域の発展に寄与することを目的に建設された複合施設である。 ○建設までの経過 建設費約42億円（約40億円の起債） ・平成3年、総合計画に、全天候型市民広場や青少年科学館の改築、中央児童センターの建設事業が計画され検討が始まる。 ・平成7年「こども遊学館」構想が打ち出される。 ・平成10年市民による「こども遊学館を考える懇談会」が設置される。 ・平成14年「こども遊学館をつくり・育てる会」が、施設実施設計及び管理運営を協議する。 ・平成17年7月施設完成 ○施設運営 指定管理者である釧路市民文化振興財団とNPO法人こども遊学館市民ステージコンソーシアムが事業及び管理運営を行う。 職員20名【財団4名（職員2・嘱託2）】【NPO16名（職員4・嘱託8・臨時4）】 ボランティア164名 14団体 ○平成29年度入館者数は、98,634人プラネタリウム24,107人 ○平成29年度観覧料収入2,234万8千円、委託料1億3,080万円となって				

	いる。 ○事業内容等 特別事業や育成、天文、学習、ボランティアなど11種類。 毎月6項目、200回～350回の事業を行う。参加者は年間約12万9千人。 ※興味を持たせるために、サイエンスショーや毎月「特別事業」を企画。また、夏休み企画は「インドアキャンプ」などがある。 ※屋内の「国内最大級の『すなば』」（無料）があり、自由に親と子どもが遊ぶことができる。また、大型プラネタリウムや風・振動・水・光などの実験を楽しく体験できる。 ※各ボランティアは、持っているスキルと知識を生かし、子どもたちと共に楽しむ。また、サイエンスガイド、昔遊び、「読み聞かせ」や木工・紙工作など支援するために毎月支援してくれる方を募集し、研修や養成を行い「遊学館」は成り立っている。 ※市内では移動式天文車で野外での天体観測も行われ、他市では見られない事業も行い親子に人気の事業となっている。 ○今後の課題 入館者を増やすための多種多彩な事業を計画すること。スタッフの育成とボランティアの組織を維持発展させることである。 ○所見 四季を通じて屋内での砂場は非常に有効であると考えている。近年、公園の砂場を利用する方が減っている。その原因は衛生的観点からであると考えられている。しっかり管理された屋内の砂場は、安心安全と考えられる。北海道には冬があり、外で遊べない時期が生じる。冬特有の遊び方もあるが、悪天候を気にせず遊べる意義は大きい。 また、ボランティアや市民参加による「こども遊学館を考える懇談会」や「こども遊学館をつくり育てる会」が設置され、基本設計の検証や施設運営の検討をしてきたことは、積極的に市民が事業に参加する要因になっているのではないかと思う。 ボランティア登録も164名となっているが平成30年度になり200名を超えたという。こうした人を支えるための努力をしっかりと継続していくことが大切であることを説明員が話していた。とても印象的であった。 科学と遊びの体験を通して、親子はもとより、子どもたちとボランティアが世代間、地域・文化の交流できる場所があることの存在意義は大きい。たいへんすばらしい施設である。 資料名（会派保管） 釧路市こども遊学館
--	--

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	---	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号 5

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	札幌市((株)JTB北海道)									
用 務	パ酒ポートについて									
期 間	平成30年5月8日(火) 1日間									
参 加 者 名	藤田 広美 池田 謙次 林 光仁 計 3名									
概算・精算金額	22,620 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年5月11日				上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
5月8日	苫小牧	札幌				71.2	1,140	1,130	3,000	
	札幌	苫小牧				71.2	1,140	1,130		
小 計					0		2,280	2,260	3,000	0
合 計				7,540 円 × 3 名 = 22,620 円						
備 考										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 5 月 11 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 藤田 広美



政務活動先 (目的地)	札幌市 ((株) JTB)				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 5 月 8 日 (火)			1 日間	
政務活動項目 (名称等)	パ酒ポートについて				
政務活動参加者	藤田 広美	池田 謙次	林 光仁		
					計 3 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	パ酒ポートについて ○概要 「地域と世界を結ぶ日本の国際交流手形・パ酒ポート」と題した官民連携の取り組みをしています。北海道広域道産酒協議会と株式会社 JTB 北海道が協働し、「地域産業×観光×海外輸出」で、北海道産酒を観光につなげることで、国外向けに展開することが目的です。今やパ酒ポートは全国各地で展開されている。 ○事業内容について 北海道発スタンプラリーブック「パ酒ポート」は平成 25 年 6 月からスタートしています。「パ酒ポート」とは、北海道各地の日本酒蔵、ワイナリー、ブルワリーの 23 ヶ所を巡る大人のスタンプラリーで提示すると、商品のプレゼントやお買い物割引、その他特典が受けられます。例えば、パ酒ポート提示で、余市ワイナリーでは、ミニカップアイスプレゼント。はこだてわいん葡萄館では、ワインキャラメルプレゼントなど、各酒蔵それぞれオリジナルの特典が用意されています。 全道の指定されたガソリンスタンドで 5 円/ℓ割引や道内 30 店舗の温泉施設がワンコイン (500 円) で入れます。 集めたスタンプの数に応じて、特産品や旅行券が当たります。 ※所見 本来競合となる酒造メーカー 23 社が協働していることは、特筆すべきことに思える。ビール、ワイン、清酒、ウイスキーの 4 ジャンルの有				

	力メーカーが集結しています。海外向け製品の開発、道産酒を核とした観光ツアーの企画などの事業が進行中とのこと。地域経済にも貢献していると言えます。 苫小牧市もとまチョップポイントによる地域振興策を展開しているが苫小牧市全市として特産品や核とした製品を観光や集客につなげるための企画や仕組み作りが必要と考える。競合から協働へ企業も行政も市民も一体となり地域の経済を考えていく時がきていると思われる。また、市全体として首都圏だけではなく、道内外に観光案内や物産案内にとどまらず、展開していくことが必要と考える。 例えば、特産品の北寄貝を軸とした貝の町サミットやネットワークの構築などを推進してはどうかと考える。	
	資料名（会派保管）	大人のスタンプラリーBOOK パ酒ポート

会派内回覧								
-------	--	--	--	--	---	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号	6
------	---

平成 30 年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	富良野市(就労支援事業所フラノステップ)									
用 務	就労継続支援A型について(現地視察を含む)									
期 間	平成30年5月22日(火) 1日間									
参 加 者 名	藤田広美 神山哲太郎 大西厚子 池田謙次 林 光仁 計 5 名									
概算・精算金額	74,300 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年5月25日				上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
5月22日	苫小牧	富良野				197.7	3,670	2,260	3,000	
	富良野	苫小牧				197.7	3,670	2,260		
小 計					0		7,340	4,520	3,000	0
合 計				14,860 円 × 5 名 = 74,300 円						
備 考										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成30年 5月28日

会 派 公明党議員団

参 加 者 藤 田 広 美



政務活動先 (目的地)	就労支援事業所フラノステップ (北海道富良野市緑町11番3号)				
開催団体等					
政務活動期間	平成30年 5月22日(火)				1日間
政務活動項目 (名称等)	就労継続支援A型について(現地視察を含む)				
政務活動参加者	藤田広美	神山哲太郎	大西厚子		
	池田謙次	林 光仁			計 5名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○就労支援事業所フラノステップの概要 フラノステップは2014年秋、障がい者の雇用促進のため、就労継続支援B型の事業所として開設。食肉加工の製造作業や弁当店の弁当詰め、ホテルでのベットメイキングの仕事の他、喫茶店も開設したが、その後、就労継続支援B型の事業所としては休止し、現在は「フラノステップ」という名称を引き継ぎ、運営者・事業内容を新たに、2017年3月、就労継続支援A型として再出発をした。 事業では、発達障害や知的障害のある人などを受け入れて雇用契約を結び、介護福祉施設などで施設内の清掃や洗濯など、資格のいらない補助作業をしてもらう。面接などでそれぞれの得手、不得手を把握した職員が付き添い、徐々に慣れるように支え、就労の支援を行っている。本事業では、フラノステップの合同会社 HANA プロジェクトの代表を中心に、「富良野地域での障がい者と福祉事業所での共労の仕組み作りプロジェクト HANA プロジェクト」として推進に取り組んでいる。 ○「富良野地域での障がい者と福祉事業所での共労の仕組み作りプロジェクト HANA プロジェクト」について (1)本プロジェクトの立ち上げの背景と目的 成人期の障がい福祉の事業所で提供されるサービスは、障がい者が重い方への「介護系」の支援と、一般の企業では働けない、もしくは失敗した方などに訓練や活動場所の提供や作業等を提供する				

「就労支援系」の支援が行われている。対象者は、重い障がいの方から、障がいの軽い事故による後遺症や内部障がい、また、高次脳機能障害など、障がいの程度や状態が広範囲である。中には、その人の特性に合った支援（仲介）があれば働ける方は多い。しかし、現実にはそのような支援がなかなか実現できておらず、障がい者が社会の中で働けて自立生活できるというチャンスは少ないのが実情である。

また、障がい者の就職が進まない原因の一つに、法定雇用の義務のある企業はごく少なく、企業が福祉枠などで、障がい者を雇用する動機が少ない事があげられる。もう一つは、福祉業者による囲い込みがある。障がい者支援の仕組みは、支援を行ったものに対しての給付で、就職者を多く出してもほぼ何もメリットがなく、就業者を多く出せば利用者も減るため、就業を目標とするのではなく、作業を続けていくというのが現実である。

このような中にあっても、障がい者が、地域で自立し、希望を持って安定した生活ができるための、就労支援の共労の仕組み作りが大事であり、そのために周囲が真剣に取り組む必要がある。

(2) 就労支援の課題解決に向けた取り組みについて

次の項目に特化した取り組みで、障がい者が地域で安定した生活を送ることができる仕組み作りを目指している。

①安定的に働ける仕事の確保。②労働に見合った賃金がもらえること。③一般の企業（職場）との間を取り持つ長期の支援を可能にすること。通年で仕事があり、支援が入れる状態で、一定の賃金がいただける仕組みができれば課題解決に向かう。

地域の企業経営者への聞き取りによると、「仕事の内容が合わない」「負担が増える」という声があったものの、多くの企業が「良い人がいれば」「機会があれば」働いてもらいたいという前向きな考えを示している。

障がい者本人の特性を理解して、どうすれば現場の力になってもらえるか、受け入れる企業側の仕事内容とのマッチングが、重要となる。そのために、障がい者の特性を把握した、仲介者の存在・支援員の存在が欠かせない。

(3) 障がい者が高齢者の介護現場で働くしくみについて

人手不足が課題となっている介護現場では、業務の中で30%以上は、介護の専門職でなくてもできる仕事であること。つまり、職員4人の介護現場では、1名の介護補助員の仕事があることになる。このような介護現場で障がい者が活躍できる支援環境を作る事によって多くの課題が軽減されると考えた。

この事業の最大のポイントは、「高齢者介護の現場」「当事者（障がい者）」「それをつなぐ事業」この三者が共に利益を享受できることである。そして、三者が連携する事により、企業にとっては、障がい者を受け入れる負担が少なく、適材適所で仕事の内容に応じた報酬を支払える、過度な対応や投資を伴わずに導入できるというメリットがある。当事者（障がい者）は、正当な報酬と具体的な指導

や助言を受けられる。事業者側は、特化した現場の支援により細かな支援プログラムの提供ができる。

(4) モデルケースの実際と企画全体の課題について

A社での委託作業では、*週5日6時間拘束5時間作業 *1チーム4名+支援員1名(支援員は作業の指示をするとともに、個々の特性にあうように仕事内容や指導方法の調整をしながら仕事を手伝う) *委託料 人数に応じて変化 *作業工賃 1人約80,000円/月(就労支援事業で富良野地域ではトップクラス)

事業成功のポイントとして、企業の利益・利用者の報酬・事業所の収益、三者すべてがバランスをとる事が大事であり、どこかが収益を出しすぎない事が重要である。企業側は「安価な労働力」ではないという捉え、利用者は「頑張っこそ将来につながる」といった意欲、事業所は「ビジネスとして収益ばかりを望まない」姿勢が重要である。

現在は、2017年4月より、市内の住宅型有料老人ホーム「すまいるふらの」の委託を受けている。勤務は日中の5時間で、施設内のトイレの清掃や、施設利用者の衣服の洗濯、廊下の手すりの消毒作業などの仕事を担当している。作業を委託している「すまいるふらの」では、作業を進めやすいように複数ある洗濯機に番号を記したり、休憩時間も施設職員と共に過ごすように配慮している。

○所感

「障がい者と福祉事業所での共労の仕組み作りプロジェクト HANA プロジェクト」において、人手不足が課題となっている介護現場を就労継続支援の場と考えた着眼点は、最大に評価される取り組みと考える。実際に、委託をしている住宅型有料老人ホーム「すまいるふらの」を視察させて頂いたが、施設経営者の理解が深く、本事業の成功の鍵は、理解し協働してくれる施設・企業の拡大であると感じた。そして何より、利用者の拡大と共に、利用者の特性に応じた仕事を委託企業との連携で見出し拡大していく事が重要と考える。

苫小牧市においては、就労継続支援A型の充実、大きな課題であり、今回のフラノステップの「HANA プロジェクト」の取り組みは大いに参考になるものである。「障がい者が、地域で自立し、希望を持って安定した生活ができるための、就労支援の共労の仕組み作りが大事であり、そのために周囲が真剣に取り組む必要がある。」とのフラノステップの志に大いに共感するところである。これからは、障がい者の就労継続支援A型のニーズが高まるものと考えますが、本市においても充実に向けての真剣な取り組みが望まれる。

資料名(会派保管)

◎「富良野地域での障がい者と福祉事業所での共労の仕組み作りプロジェクト HANA プロジェクト」

会派内回覧



(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号	7
------	---

平成30年度	支出科目	研修費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	札幌市(北海道自治労会館)									
用 務	「国会立法権と地方自治:憲法・地方自治・自治基本条例」 設立50周年記念講演会									
期 間	平成30年5月31日(木)			1日間						
参 加 者 名	神山哲太郎 計 1 名									
概算・精算金額	7,540 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年6月4日			上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日			印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
5月31日	苫小牧	札幌				71.2	1,140	1,130	3,000	
	札幌	苫小牧				71.2	1,140	1,130		
小 計					0		2,280	2,260	3,000	0
合 計				7,540 円 × 1 名 = 7,540 円						
備 考										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 3)

政務活動 (参加・実施) 報告書

平成 30 年 6 月 4 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 神山 哲太郎



政務活動先 (目的地)	札幌市 (北海道自治労会館)				
開催団体等	公益財団法人 北海道地方自治研究所				
政務活動期間	平成 30 年 5 月 31 日 (木)				1 日間
政務活動項目 (名称等)	「国会の立法権と地方自治：憲法・地方自治法・自治基本条例」 設立 50 周年記念講演会				
政務活動参加者	神山哲太郎				
					計 1 名
全体参加者数	約 200 名				
政務活動の目的・結果等の概要・所見	国会の立法権と地方自治：憲法・地方自治法・自治基本条例と題して、東京大学名誉教授の西尾勝氏より講演が 16 時から 17 時 30 分まで行われた。 1976 年 8 月、釧路市において「憲法と地方自治」について講演され、その後、松下圭一氏が提唱した、自治基本条例の制定運動は北海道が発祥となり、地方議会においても議会基本条例の制定運動に発展して全国各地で普及が進んでおり、成熟度も増してきていると説明があった。 2016 年に「武蔵野市自治基本条例（仮称）に関する懇談会」を立ち上げ、その座長に就任している。今回、日本国憲法を頂点とするこの国の法制度の下で、自治基本条例を将来のいずれかの時点で自治体の最高規範として国に認めさせる方策がどの程度、実現可能なのかとの内容であった。 所感 自治基本条例を自治体の最高規範としていくならば、まずは、自治基本条例に反する条例は違反と考えられるが、しかし現在の司法は条例に対して判断していない。最高規範とするならば、判断を誰がどこの時点で行うか明確にするために憲法の改正をしなければならない。判断する機関が必要である。 自治基本条例に最高規範性を持たせるためには、国との分権も必要となるのではないかと、道州制や自治体というよりも地方国家的な組織の構築や制度改正が必要と思われる。				

	資料名（会派保管）	設立 5 0 周年記念講演会
--	-----------	----------------

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号

8

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者	藤田	経理責任者	神山			
政 務 活 動 先	岡山県総社市(総社市議会事務局)、高知県南国市(南国市議会事務局)								
用 務	障がい者千人雇用について、防災の取り組みについて								
期 間	平成30年7月25日(水)～7月27日(金) 3日間								
参 加 者 名	藤田 広美 神山 哲太郎 大西 厚子 池田 謙次 林 光仁 計 5 名								
概算・精算金額	80,500 円		精算金額	円					
			差 額	円					
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年7月10日			神山	上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印			
旅 費 内 訳 書									
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道	日 当	宿 泊	
				種別	料金	キロ	運賃	特急	
7月25日	苫小牧	新千歳空港				29.8	680		3,000
	新千歳空港	羽田空港		パック	80,500				
	羽田空港	岡山空港							
	岡山空港	岡山		バス	760				
	岡山	総社				26.6	500		
	総社	岡山	岡山			26.6	500		
7月26日	岡山	後免				168.9	3,280	2,880	3,000
	後免	高知	高知			10.4	260		
7月27日	高知	高知空港		バス	720				3,000
	高知空港	羽田空港							
	羽田空港	新千歳空港							
	新千歳空港	苫小牧				29.8	680		食事代 3,000
				キャンセル	16,100				
小 計					16,100		0	0	0
合 計				16,100 円 × 5 名 = 80,500 円					
備 考 宿泊は2泊2食付 中国地方の大雨災害により、視察を中止するため、キャンセル料が発生した。									

(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	8
------	-------	-------	---	-------	---	------	---

領 収 書

180891124
2018年7月10日

公明党議員団

様

金額 ¥80,500.-

上記の金額正に領収いたしました。

※但し、取消料として

取扱番号: 20124877

出発日: 2018年7月25日(水)

発行所: JAL eトラベルプラザ

備考: クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

株式会社ジャルパック

〒140-8658 東京都品川区東品川2-4-11 1997不動屋大目ビル

JALダイナミックパッケージ 050-3155-3330

(電話受付時間 09:00~18:00)

事業名、用途及び内容等

平成30年7月25日(水)~27日(金) 岡山県総社市(障がい者千人雇用について)

高知県南国市(防災の取り組みについて)

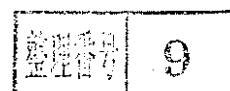
航空運賃及び宿泊代パック料金のキャンセル料 1名80,500円の20%=16,100円

16,100円×5名分=80,500円

備考 中国地方大雨災害により、視察を中止するため、キャンセル料が発生しました。

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票



平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	愛知県名古屋市の(NPO法人CAPNA)									
用 務	赤ちゃんの縁組事業について									
期 間	平成30年7月23日(月)～7月24日(火)					2日間				
参 加 者 名	林 光仁					計 1名				
概算・精算金額	47,120 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年7月31日			上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日			印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
7月23日	苫小牧	新千歳空港				29.8	680		3,000	
	新千歳空港	中部国際空港		ヒ	14,860					
	中部国際空港	名古屋	名古屋			39.3	870			6,800
7月24日	名古屋	中部国際空港				39.3	870		3,000	
	中部国際空港	新千歳空港		ヒ	14,860					
	新千歳空港	苫小牧				29.8	680			
										食事代 1,500
小 計					29,720		3,100	0	6,000	8,300
合 計				47,120 円 × 1 名 = 47,120 円						
備 考 宿泊は1泊1食付										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	9
------	-------	-------	---	-------	---	------	---

No. 2967316-2

領 収 書

公明党議員団 林 光仁 様

¥ 29,720

但し、7月23～24日 航空券代金としてとして
2018年7月13日 上記正に領収いたしました。[振込]

[電子領収書につき印紙不要]



さくらトラベル

〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目6番16号4F
TEL 0570 686 310



事業名、使途及び内容等

平成 30 年 7 月 23 日(月)～7 月 24 日(火)

愛知県名古屋市 (NPO 法人 CAPNA) 赤ちゃんの縁組事業について

航空券代金 29,720 円×1 名分

備考

(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	9
2018/07/23 領 収 証 公明党議員団 領収証名 公明党 林光仁 様 領収金額 ¥6,800- (内消費税) 但し、ご宿泊代金として上記金額を 現金で領収しました。 APA HOTELS&RESORTS アパホテル<名古屋栄東> 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4丁目9-20 TEL:(052)238-4511 FAX:(052)238-4512 担当者  収入印紙 180723000080405							
事業名、使途及び内容等 平成 30 年 7 月 23 日(月)~7 月 24 日 (火) 愛知県名古屋市 (NPO 法人 CAPNA) 赤ちゃんの縁組事業について アパホテル名古屋栄東宿泊代金 6,800 円×1 名分 (1 泊朝食付)							
備考							

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 7 月 27 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 林 光仁



政務活動先 (目的地)	愛知県名古屋市 (NPO 法人 CAPNA)				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 7 月 23 日 (月) ~ 7 月 24 日 (火)				2 日間
政務活動項目 (名称等)	赤ちゃんの縁組事業について				
政務活動参加者	林 光仁				
					計 1 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	1994 NPO 法人 CAPNA (キャプナ) の活動について 1994 年、実の父親から性的虐待を受けた少女を守るため児童養護施設従事者や弁護士が中心となり、名古屋市内に子ども虐待防止の市民団体として設立しスタートしました。相談業務を中心としながら危機介入・調査研究・社会啓発・援助予防と幅広く活動しており、子どもを虐待から守るために心血を注いでいます。 ② 赤ちゃんの縁組事業の概要について 新生児における虐待死を防ぐ観点から進めているのが特別養子縁組であります。特に 0 歳児が最も多いと言われています。 子どもは健やかに生きる権利を持っています。子どもの権利を保障するための新生児の赤ちゃん縁組は重要な取り組みです。しかし現実には市民へ正しく理解されない壁（血のつながりなど）もあります。 命は何よりも大切に尊いものであり、他から侵害されるべきものではありません。そこで特別養子縁組の理解協力を進めるため、赤ちゃん縁組交流セミナーを通して、新生児里親委託に取り組んでいる全国の児童相談所が学習交流をする場を設けています。この活動を CAPNA が起点となってさらに大きく進めていきたいと考えているとのこと。 ③ 課題等について 第一に望まない妊娠をした女性への対応について、法人ではすぐ連絡をいただきたいとしているが、一般的に誰にも相談できず出産する時期がきて一人自宅で出産するケースが多いという。出産の後は遺棄				

	などにつながる場合もある。妊娠に気づいたとしても、望まないのだから母子手帳などで行政に把握されることもないのが現実である。周知を丁寧に行っていることや行政機関とのネットワークも強化しているが、なかなか当事者が申し出てくれない現実があるという。生まれる前に女性に寄り添うことが、生まれてくる子どもの人権を守ることににつながるため、この点を今後どう進めて行くことができるか重要な点である。 ④今後について 日本では、キャプナの活動や体制のある施設は少ない。子どもの措置を決めるのは児童相談所や自治体の体制や意識ある場合が大きい。この点の改革が必要と考えている。また、費用についても問題点がある。里親には、里親手当や生活費は支給されるが、実子と同様の特別養子縁組の親には何も支給されない。この点も進まない問題点であると考えられ制度の充実を働きかけている。 ※所感 海外では、家庭養護（日本の特別養子縁組）が7割以上採用されており、日本では、里親や施設養護が中心である。その原因は、特別養子縁組の場合、多様なマッチングを行うことから多くの人員と時間が必要となることが考えられる。今後についても、児童相談所が中心となって特別養子縁組を進めることが望まれるが、まずは人員配置の拡充が必要であるとする。また、出来れば北海道のような移動時間のかかる地域などでは、振興局単位の児童相談所から考えを改革し、独自に市町村で対応できる体制が必要ではないかと強く思いました。 資料名（会派保管） 認定NPO法人CAPNA
--	---

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号 10

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	東京都台東区(東京都盲ろう者支援センター)									
用 務	盲ろう者支援センター事業について									
期 間	平成30年7月24日(火)～7月25日(水)					2日間				
参 加 者 名	池田 謙次					計 1名				
概算・精算金額	54,360 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年7月31日				上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
	種別	料金		キロ	運賃	特急				
7月24日	苫小牧	新千歳空港				29.8	680		3,000	
	新千歳空港	羽田空港		パック	44,200					
	羽田空港	東京	東京	モ	650					
7月25日	東京	羽田空港		モ	650				3,000	
	羽田空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	680			
										食事代 1,500
小 計					45,500		1,360	0	6,000	1,500
合 計				54,360 円 × 1 名 = 54,360 円						
備 考 宿泊は1泊1食付										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	10
------	-------	-------	---	-------	---	------	----

領 収 証

No. Web180711170550
発行日: 2018年07月11日

公明党議員団

様

¥44,200-

お支払い方法: クレジット決済

但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

A N A セールス株式会社

〒100-0007

東京都中央区日本橋2-11-1
ANAビル7F



AA586756
①お客様用

事業名、使途及び内容等

平成 30 年 7 月 24 日 (火) ~ 7 月 25 日 (水)

東京都台東区 盲ろう者支援センター事業について (東京都盲ろう者支援センター)

パック料金 航空運賃及び宿泊代 (1泊2日1食付) 44,200 円 × 1 名分

備考

(様式3)

政務活動(参加・実施)報告書

平成30年7月31日

会 派 公明党議員団

参 加 者 池田 謙次



政務活動先 (目的地)	東京都台東区(東京都盲ろう者支援センター)				
開催団体等					
政務活動期間	平成30年7月24日(火)～7月25日(水)				2日間
政務活動項目 (名称等)	盲ろう者支援センター事業について				
政務活動参加者	池田 謙次				
					計 1名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	1、盲ろう者支援センター事業の概要について ①「コミュニケーション方法を身につけたい」「身の回りのことが自分で出来るようになりたい」「話し合える仲間がほしい」「困っていることを相談したい」など盲ろう者が日常生活を安心して送れるようサポートし社会参加の促進を図る事業です。 ②東京都の補助を受け、「NPO 法人東京盲ろう者友の会」が運営しています。 ○自立を目的とした様々な訓練について ①コミュニケーション訓練＝触手話、指点字、手書き文字や点字の読み書きを学びます。(手話・指文字を応用したコミュニケーション方法を習得できる) ②生活訓練＝身のまわりの整理整頓から家事など生活する上で必要な動作がスムーズに出来るような技術を学びます。また、安心して移動できる歩行方法や効果的な移動介助の受け方などを学びます。(商店での食材購入や電子レンジ、各種調理器や包丁を安全に使える訓練など) ③パソコン等電子機器活用訓練＝点字ディスプレイ、画面拡大ソフト、画面読み上げソフトを活用した操作や拡大読書器、電話・ファクス、デジタル録音図書の活用方法なども学びます。(自分の生活上、自分に合うものを選んだり、インターネットの利用方法や注意点も学ぶ) ○盲ろう者の社会参加について				

社会参加の促進について＝外出機会の少ない盲ろう者の社会参加を進めるために交流会や学習会を開催しています。また、国内外の盲ろう者に関連する資料や情報を収集・整理し提供しています。（ウォーキング・健康体操・1泊旅行などの交流会、手話サークル・指文字サークル・お菓子作り・編み物教室などの活動）

○相談支援について

盲ろう者や家族はもちろんのこと、通訳・介助者などの関係者からも相談を受ける体制となっています。

（施設や福祉サービス、福祉機器の活用についても専門知識を生かしたマッチングを行う）

○専門人材の育成について

盲ろう者に関する専門的な知識や技術を学ぶ研修を開催し、人材養成や研修、また、訓練プログラムの開発活動を行っています。（盲ろう者向けリハビリテーション支援養成講習や通訳技術実践研修会など）

○盲ろう者支援の今後と課題について

視覚障がいと聴覚障がいの両方を併せ持つ人は全国で1万4千人と推計される。まず、これらの障がいについて社会一般に理解してもらうための啓発活動の充実が必要と考えている。全国的にこのような支援センターは数少ない。点字や手話、手書き文字などもICTの活用で新たな機器の開発が進むことが望まれる。

※所感

盲ろう者とは、視覚（目）と聴覚（耳）の両方の障がいを併せ持つ人のことを言います。私も地元苫小牧において視覚障がいの方々、聴覚障がいの方々とのお付き合いはありますが、両方の障がいを併せ持つ方との接点が今までありませんでした。盲ろう者の方からお話を聞く機会がありましたので、制度の充実や要望を伺い、そのための研究調査としての先進地への視察となりました。

私が議長時代に「手話基本条例」の制定など、障がい者の社会参加や障がいがあっても暮らしやすい苫小牧と考えた時にたいへん関心の強い内容でありましたので、現場にあしを運び、驚きとともに健常者には分からない実態を勉強させていただきました。

特に手話以外にも、触手話・指文字・点字・手書き文字など様々な手法を用いてコミュニケーションを図ります。盲ろう者は、目と耳に障がいを抱えているため、自由に外出することが難しく、自然と引きこもり状態が強まります。視察当日は、週3回の研修会や交流会が行われており、皆さんはたいへんに楽しんでまた、生き生きとしておられました。参加者にお話をお聞きすると「長年、一人で家にいることが長かったので支援センターの存在を知り、東京盲ろう者友の会の方々と接点で大きく人生が変わりました」と。また「皆さんにはこの気持ちが分からないかも知れませんが」と言われました。支援センターの小平社会福祉士は「回を重ねるごとに表情が明るくなり、同じ障がいを抱える友が増え、一人の孤独感が払拭されます。社会に対してもっともっと盲ろう者の方への理解が進み、安

	心できる共助社会の構築を望んでいます」と話してくれました。現実的には全国でわずか3ヶ所の支援センターの設置がありますが、センター施設の増加や介助者を含め支える側の拡大が急務です。そしていかなる障がいがあろうとも安心して暮らせる、共助社会の構築が急がれます。苫小牧市においても、このような盲ろう者の皆さんが安心して暮らせる地域を目指すためこのようなセンターの充実が必要であると実感しました。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="443 548 742 613">資料名（会派保管）</td><td data-bbox="742 548 1444 613">東京盲ろう者友の会</td></tr> </table>	資料名（会派保管）	東京盲ろう者友の会
資料名（会派保管）	東京盲ろう者友の会		

会派内回覧	藤	神	大	池	林			
-------	---	---	---	---	---	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号 11

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先 埼玉県さいたま市議会事務局										
用 務 認知症について										
期 間 平成30年8月6日(月)～8月7日(火) 2日間										
参 加 者 名 池田謙次 計 1名										
概算・精算金額		53,240 円	精算金額 円		差 額 円					
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年8月10日					上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日 印					
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
8月6日	苫小牧	新千歳空港				29.8	680		3,000	
	新千歳空港	羽田空港		パック	42,300					
	羽田空港	東京		モ	650					
	東京	浦和	さいたま			24.2	390			
8月7日	浦和	東京				24.2	390		3,000	
	東京	羽田空港		モ	650					
	羽田空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	680			
										食事代 1,500
小 計					43,600		2,140	0	6,000	1,500
合 計				53,240 円 × 1 名 = 53,240 円						
備 考 宿泊は1泊1食付 ※和泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	11
------	-------	-------	---	-------	---	------	----

領 収 証

No. Web180713162842

発行日: 2018年07月13日

公明党議員団

様

¥42,300-

お支払い方法: クレジット決済

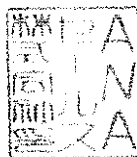
但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

ANAセールス株式会社

〒100-0027

東京都千代田区有明2-14-1
ANAビル12F



AA514778
①お客様用

事業名、使途及び内容等

平成30年8月6日(月)~8月7日(火)埼玉県さいたま市議会事務局(認知症について)

航空券・宿泊代パック料金1泊1食付42,300円×1名

備考

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 8 月 10 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 池 田 謙 次



政務活動先 (目的地)	埼玉県さいたま市(さいたま市議会事務局)				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 8 月 6 日(月)~8 月 7 日(火)				2 日間
政務活動項目 (名称等)	認知症について				
政務活動参加者	池田謙次				
					計 1 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○認知症について 全国でも先進的な、さいたま市の認知症施策を学び、詳細把握と苦小牧市においても活用できないか視察を行いました。 「早期発見・早期対応事業」について ① 早期発見＝かかりつけ医をはじめ歯科医師、薬剤師などあらゆる窓口を通じて変化に細かく注意して対応しています。 他にも地域包括支援センターや、さいたま市独自の「物忘れ相談」なども行っており、特に「認知症相談」では、社会福祉協議会に委託し、専門の社会福祉や元看護師などが担当し認知症の発見、進行状況を専門医と連携し対応していくシステムです。 ②早期診断・対応では、さいたま市独自の「物忘れ診断」、「認知症初期集中支援チーム」、「認知症サポート医」、「認知症疾患医療センター」など認知症対策について万全の体制の構築を進めています。特に顕著に表れていることは、さいたま市として合併した時に 4 つあった医師会が連携を強化したことです。そのことにより、かかりつけ医と専門医の連携、医療と福祉・介護の連携を推進する「さいたま市認知症ケアネットワーク」を医師会が独自の判断で平成 20 年に設置しました。こうした医師会が要となったことが成功の原因ではないかと感じました。また、現在も県内の新たなネットワークを構築するため、たゆまず県内 30 の医師会と連携を模索し続けています。こうした真剣な医師会の姿勢に頭が下がる思いでした。 ※「物忘れ診断」について				

	対象年齢を65歳・70歳・75歳・80歳の年齢で4区分し、平成28年8月から2年間モデル事業として行い、平成30年4月からは、市内に在住する方で対象年齢を65歳以上の奇数年齢のうち認知症の検診を受けたことない方とし本格実施されました。 内容としては、浦上式物忘れスクリーニング検査とBPSD（行動・心理症状）チェックです。 受診料は年1回無料です。ただし検査において「認知機能の低下の疑いあり」と判定され、認知症診断医等による「識別診断」を受ける場合は別途医療費がかかります。 ※「認知症初期集中支援チーム」について 「認知症初期集中支援チーム」とは、複数の専門医が認知症が疑われる人または、認知症の人や家族を訪問し審査や評価を行い、その結果家族支援などの初期の支援を包括的、集中的に進め、自立支援のサポートを行います。（対象者は40歳以上で在宅生活しており、なおかつ認知症が疑われる方が認知症の方となります） さいたま市は平成26年から4医師会や認知症地域支援推進員で構成される「認知症対策方針検討会議」において協議し、平成27年度からスタートさせています。平成27年度は10月から2チームで、平成28年度10月から全5チーム体制で市内全域を担当しています。（1チームは2つの行政区を担当）平成29年度は72件の支援が終了しその効果が出ています。 ※所感 日本全国高齢化が進む状況にある。自治体として「認知症対策」は急を要する案件である。苫小牧市も高齢化が進んでいる。地域的に人員の充足などの問題もあるなかで「認知症対策」をどのように進めることができるか。認知症になっても安心して暮らせる地域を目指し、取り入れられる施策や対策を積極的に進めることが必要であることを強く感じました。 資料名（会派保管） さいたま市の認知症施策について
--	---

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号 12

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者	印	経理責任者	印				
政 務 活 動 先	東京都足立区(社会福祉法人 青少年福祉センター)									
用 務	自立支援、養護施設(中高生の支援)について									
期 間	平成30年8月27日(月)～8月28日(火)					2日間				
参 加 者 名	藤田 広美 神山哲太郎 大西 厚子 池田 謙次 林 光仁					計 5名				
概算・精算金額	219,800 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年8月30日			印	上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日						
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
8月27日	苫小牧	新千歳空港				29.8	680		3,000	
	新千歳空港	羽田空港		バック	33,800					
	羽田空港	東京	東京	モ	650					
8月28日	東京	羽田空港		モ	650				3,000	
	羽田空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	680			
										食事代 1,500
小 計					35,100		1,360	0	6,000	1,500
合 計				43,960 円 × 5 名 = 219,800 円						
備 考 宿泊は1泊1食付										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	12
------	-------	-------	---	-------	---	------	----

領 収 証

No. Web180817104238
発行日: 2018年08月17日

公明党議員団

様

¥169,000-

お支払い方法: クレジット決済

但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

A N A セールス株式会社

〒100-0007 東京都千代田区千代田 1-1-1
ANAビル 17F 17018



AA117018
①お客様用

事業名、使途及び内容等

平成 30 年 8 月 27 日 (月) ~ 8 月 28 日 (火)

東京都足立区 (社会福祉法人 青少年福祉センター) 自立支援、養護施設 (中高生の支援) について

パック料金 航空運賃及び宿泊代 (1泊2日1食付) 33,800 円 × 5 名分 = 169,000 円

備考

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 8 月 30 日

会 派 公 明 党 議 員 団

参 加 者 藤 田 広 美



政務活動先 (目的地)	社会福祉法人 青少年福祉センター (東京都足立区扇 1-12-20)				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 8 月 27 日(月)～8 月 28 日(火)			2 日間	
政務活動項目 (名称等)	自立支援、養護施設（中高生の支援）について				
政務活動参加者	藤田広美	神山哲太郎	大西厚子		
	池田謙次	林 光仁			計 5 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○青少年福祉センターの概要 《法人のはじまりと基本理念》 当法人の創始者長谷場夏雄氏は、終戦後 18 歳の時、両親を失い満州より弟を連れて引き揚げ、弟を守るために就いた職業が戦災孤児であふれる養護施設の指導員だった。義務教育を終え児童養護施設を退所した教え子の戦災孤児は、住み込み就職がほとんどで、帰る所もない彼らのために、住む場所を提供しつつ働いて社会自立を目指す家を作ろうと、豊島区の四畳半のアパートの一間を借り上げ、共同生活をはじめたのが当法人の始まりである。 青少年福祉センターは、親たちの死亡・長期療養（精神疾患）・長期拘留・離婚など、様々な理由から親元で過ごせず、心に大きな傷を負っている子ども達を受け入れ、癒し、心身ともに健全な成長ができるように、寝食を共にし、社会へ自立するためのあらゆる支援を行う。子ども達が心身共に健全な成長ができるよう、安心して安全な温もりのある環境を創り、子ども達の「実家」としての役割を担っている。 基本理念は「良い子を育て、次世代の担い手を育む」。 長谷場氏は「年齢的に一番困難なそして一番大切な時期の児童の養護をする事への挑戦でこの事業を始めた。」「私達の仕事は一人でも多くの少年少女達に希望をつなぎ、愛する日本のために、これからのより良い社会をつくるために、良い子を育てる。」「前輪が“研究”と“実践”、後輪は“自助努力”と“後援者”のブルドーザー				

という思いで進んできた。」と自著で述べている。

《沿革の概略》

- 1958 年 豊島区の四畳半のアパートの一間でスタート
- 1961 年 財団法人として法人許可され、現名称となる
- 1964 年 鉄筋 5 階建ての新本館現「新宿寮」落成
- 1970 年 施設児のための職業訓練事業開始
- 1971 年 同校が高等職業訓練校として認可される
- 1974 年 東京都より補助金の給付始まる
足立区に少女の施設「清周寮」設立
- 1981 年 訓練校の宿舎が社会福祉法人清友会「児童養護施設暁星学園」として認可される
- 1983 年 暁星学園「ほきまホーム」開設
- 1997 年 児童福祉法の改正により新宿寮と清周寮は「児童自立生活援助事業」（自立援助ホーム）として法内施設になる
- 2002 年 訓練校休校
- 2004 年 暁星学園 ユニットケア開始
- 2005 年 自立援助ホーム「おうぎ寮」開設
(財) 青少年福祉センターと(社福) 清友会が合併し、新たに社会福祉法人青少年福祉センターとして認可される
- 2006 年 暁星学園「うめだホーム」開設
「あけの星学園」運営開始
- 2009 年 第 1 回法人主催成人式開催
あけの星学園「こでまりホーム」開設
- 2014 年 暁星学園「みなみホーム」開設
- 2015 年 新宿寮を足立区に移転し「長谷場新宿寮」と改称する
暁星学園「うめだホーム」を移転し「とねりホーム」と改称する
- 2017 年 法人墓地建立
暁星学園「みなみホーム」休止

《青少年福祉センターの主な事業》

児童養護施設（第一種社会福祉事業）と自立援助ホーム（第二種社会福祉事業）を運営。

児童養護施設（第一種社会福祉事業）は、日本で唯一、中学校や高等学校に通う子どものみが対象で、高校卒業後を視野に入れ、上級学校に進学することも、就職する子ども、社会訓練のため他施設を利用する子ども等、一人ひとりにあった自立支援を行っている。

現在、2 つの学園があり、暁星学園（定員 36 名）では、本園で男子 12 名・女子 6 名、とねりホームで女子 6 名、ほきまホームで女子 6 名が入所。あけの星学園（定員 20 名）では、本園で男子 7 名・女子 7 名、こでまりホームで女子 6 名が在籍している。

自立援助ホーム（第二種社会福祉事業）では、義務教育終了後からおおむね 19 歳までの青少年の就労自立の支援を行っている。利用者本人の同意で契約を取り交わし、契約時に目標設定を明確にして自立支援を行っている。寮費や日用品・小遣い等を自分で働いて

	賄い、資格取得や定時制・通信制高校に挑戦することも可能である。 現在、清周寮で女子 15 名、長谷場新宿寮で男子 15 名、おうぎ寮で 6 名が在籍している。 《児童の入所理由、入所前の家庭環境・養育者の状況、個別課題、退所先について》 入所理由は非虐待が最も多い。 入所前の家庭環境・養育者の状況は、経済困窮、虐待、精神障がい、薬物・アルコール依存が主なものである。 利用者の個別課題としてあげられるのは、児童養護施設（暁星学園・あけの星学園）では、不登校、発達障がい、対人関係不調、知的障がい、非行・虞犯。自立援助ホームでは、就労安定、対人関係不調、精神障がいがある。 利用者の退所先の状況は、自立援助ホームでは、アパート自立がほとんどで、知人宅や家庭復帰、社宅自立や他施設・他機関へ行くケースもある。 ○所感 青少年福祉センターの自立支援、養護施設の取り組みは、歴史ある長年の充実した取り組みであり、大変に参考になるものである。 苫小牧市においては、28 年 4 月に第一種社会福祉事業（入所型児童福祉施設）が 6 名の入所枠で開設されている。 近年の児童を取り巻く状況は、児童虐待やネグレクト、経済困窮、精神障害、薬物・アルコール依存等、養護問題の発生要因は複雑化しており、苫小牧市においても、児童養護の取り組みのさらなる充実が喫緊の課題と考える。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="451 1276 738 1471">資料名（会派保管）</td><td data-bbox="738 1276 1450 1471"> ○社会福祉法人青少年福祉センター事業要覧 ○社会福祉法人青少年福祉センター（第一種社会福祉事業）事業概要 ○社会福祉法人青少年福祉センター（第二種社会福祉事業）事業概要 </td></tr> </table>	資料名（会派保管）	○社会福祉法人青少年福祉センター事業要覧 ○社会福祉法人青少年福祉センター（第一種社会福祉事業）事業概要 ○社会福祉法人青少年福祉センター（第二種社会福祉事業）事業概要
資料名（会派保管）	○社会福祉法人青少年福祉センター事業要覧 ○社会福祉法人青少年福祉センター（第一種社会福祉事業）事業概要 ○社会福祉法人青少年福祉センター（第二種社会福祉事業）事業概要		

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号 13

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者	印	経理責任者	印				
政 務 活 動 先	旭川市(フリースクールかむいサンビレッジスクール)									
用 務	学習支援型フリースクールの概要について									
期 間	平成30年9月4日(火) 1日間									
参 加 者 名	藤田 広美 神山哲太郎 大西 厚子 池田 謙次 計 4名									
概算・精算金額	68,960 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年9月10日			上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日			印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
9月4日	苫小牧	旭川				196.4	3,670	3,450	3,000	
	旭川	苫小牧				196.4	3,670	3,450		
										食事代
小 計					0		7,340	6,900	3,000	0
合 計				17,240 円 × 4 名 = 68,960 円						
備 考										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 9 月 10 日

会 派 公 明 党 議 員 団

参 加 者 藤 田 広 美



政務活動先 (目的地)	フリースクールかむいサンビレッジスクール (北海道旭川市神居 2 条 18 丁目 5-7)				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 9 月 4 日 (火)				1 日間
政務活動項目 (名称等)	学習支援型フリースクールの概要について				
政務活動参加者	藤田広美	神山哲太郎	大西厚子		
	池田謙次				計 4 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○フリースクールかむいサンビレッジスクールの概要 フリースクールかむいサンビレッジスクールは、不登校や学校を休みがちであったり、学校には行っているが一斉授業や団体行動が苦手な、小・中・高校生のための学習支援型のフリースクールである。一定の条件を満たせば、小中学校の出席扱いとして認められている。 《フリースクールかむいサンビレッジスクール開設の経緯》 代表である星野としひろ氏は 20 年前より学習塾を経営していたが、2 年前に塾を廃業しフリースクールを開設した。 4 年前に開設した通信制・単位制の高等学校のヒューマンキャンパス高等学校 旭川学習センターに併設している。 《校訓》 学び愛、為世為人、人間力育成 《スタッフ》 常勤のスタッフは代表と 2 名。代表は、高等学校教諭 1 級・キャリア教育コーディネイター・心理カウンセラー 1 級・コーチング 1 級の有資格者である。 《コースと在籍数・指導内容》				

	小学生コース・中学生コースを開設。LD・ADHD の子どもも受け入れている。現在の在籍は中学生 7 名・全日制の高校生 3 名。ヒューマンキャンパス高等学校には 36 名在籍している。通信制・単位制のヒューマンキャンパス高等学校は、文科省認定の高校卒業資格が取得できることもあり、中学生コースから受験し入学するケースが多い。 指導内容は、教科書対応・標準学習の内容をはじめ、野外体験学習や将来の就業を見据えたキャリア教育、人間力を育む活動も行っており、子ども個々の指導計画を作成している。 《財政、月謝・教材費、補助金について》 小学生コース（1 年～3 年）は、週 3 日の指導で月謝 15,000 円、年間教材費 16,000 円。小学生コース（4 年～6 年）は、週 3～5 日の指導で月謝 17,000 円、年間教材費 20,000 円。中学生コース（1 年～3 年）は、週 3～5 日の指導で月謝 20,000 円、年間教材費 28,000 円である。 H28 年「教育機会確保法」が成立後、様々な尽力で、H30 年度から、旭川市より補助金の交付が決定した。 ○所感 学校教育現場で深刻な状況が続いている不登校問題の対策として、フリースクールの取り組みは重要であると考えます。今回視察した、かむいサンビレッジスクールの取り組みは大変参考になるものである。 苫小牧市においては、現在、学校適応指導教室「あおば学級」があるが、多様な学びの場としてのフリースクールの取り組みも望まれる所である。 昨年 2 月に施行された教育機会確保法では、子ども達が教育を受ける機会を確保するための施設を、国や自治体の責務として、必要な財政上の措置を講じることを求めているが、苫小牧市においても不登校の子供たちが安心して学べる環境を作り上げるための、さらなる取り組みを模索し充実させる必要があると考えます。 資料名（会派保管） ○フリースクール 旭川教育支援センターかむいサンビレッジスクール月謝、教材費 ○中学生・高校生のためのフリーキャンパス JOB FESTA～ジョブフェスタ～ ○不登校を考える市民ネット オアシス
--	--

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

旅費番号	14
------	----

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	神奈川県藤沢市(NPO湘南DVサポートセンター)									
用 務	いじめについて									
期 間	平成30年9月26日(水)～9月27日(木)					2日間				
参 加 者 名	藤田 広美 神山哲太郎 池田 謙次 林 光仁					計 4名				
概算・精算金額	167,600 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年9月28日				上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
9月26日	苫小牧	新千歳空港				29.8	680		3,000	
	新千歳空港	羽田空港		バック	29,800					
	羽田空港	東京		モ	650					
	東京	藤沢	藤沢市			51.1	970			
9月27日	藤沢	東京				51.1	970		3,000	
	東京	羽田空港		モ	650					
	羽田空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	680			
小 計					31,100		3,300	0	6,000	1,500
合 計				41,900 円 × 4 名 = 167,600 円						
備 考 宿泊は1泊1食付										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	14
------	-------	-------	---	-------	---	------	----

領 収 証

No. Web180901130606
発行日: 2018年09月01日

公明党議員団

様

¥119,200-

お支払い方法: クレジット決済・コンビニ支払・ネットバン
ク支払・ATM支払のいずれか

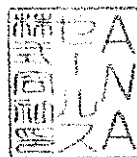
但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

ANAセールス株式会社

〒130-0027

東京都中央区日本橋2-14-1
フロントブライズビル



AA294937
①お客様用

事業名、使途及び内容等

平成30年9月26日(水)~9月27日(木)

神奈川県藤沢市(NPO湘南DVサポートセンター)いじめについて

パック料金 航空運賃及び宿泊代 29,800円×4名分=119,200円

備考 宿泊は1泊1食付

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 9 月 28 日

会 派 公 明 党 議 員 団

参 加 者 藤 田 広 美



政務活動先 (目的地)	神奈川県藤沢市 NPO 湘南DVサポートセンター 会場 藤沢市民活動推進センター				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 9 月 26 日(水)～9 月 27 日(木)				2 日間
政務活動項目 (名称等)	いじめについて				
政務活動参加者	藤田広美	神山哲太郎			
	池田謙次	林 光仁			計 4 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	DVサポートセンターの概要 ドメスティック・バイオレンス、虐待、いじめなど被害を受けた子どもや女性を支援するため 1999 年に設立された。 暴力を未然に防ぐためには青少年世代への教育が重要と考え、高校生、大学生ボランティア「いじめ」「デートDV」の予防プログラムを開発し、2007 年から小・中・高・大学で出前講座などを行っている。 子どもたちに、暴力によらないコミュニケーション方法を身につけさせることは大切であり、暴力が起きてから加害者のケア、加害者の更生を行うよりも、暴力が起きない可能性が高いと考えます。予防プログラムは一人ひとりに安心できるパーソナルスペースがあることを教え、それを侵したり、侵されたりせず、どのように相手とより良いコミュニケーションを図ることができるかサポートしていくのがセンターの役割とのことです。 ○地域と学校によるいじめ防止推進事業について プログラムを考案し事業に取り入れた背景（中学生対象の場合） 「いじめ防止プログラム」の目的は、子供たちに暴力によらない問題解決の方法を身につけさせ、いじめの起こりにくいクラスや学校をつくることです。特徴は、このプログラムを受講した生徒の中から有志を募って「スクールバディ」というピアサポートグループを編成していく点です。傍観者をなくすことがいじめ対策では有効であると思われるが、「スクールバディ」活動は、クラスや学校から傍観者をなくす試みといえます。以下プログラムの内容を示します。 全体講演会（スクール形式） 子どもたち、保護者、教職員、地域の方と共通認識をもつために行われ、「いじめ防止プログラム」はどのような授業なのか、「いじめ」				

とはどのようなものなのか、被害者がどれほど傷つくのかなどを知ってもらうために行う。

ワークショップ

ワークショップ①では、いじめってどんなこと（いじめの定義、加害者の気持ち）

ワークショップ②では、加害者ってどんな人（加害者のイメージ）

ワークショップ③では、自分大好きワーク（自分自身と向き合う、友達のことを知る）

ワークショップ④では、アサーションと境界のワーク（自分も相手も大切にすること）※アサーションとは、より良い人間環境を構築するためのコミュニケーション手法の一つです。

ワークショップ①（グループ活動）

テーマ：いじめってどんなこと？

ねらい：（１）他の人を尊重することができる。（２）いじめの定義を理解し、被害者・加害者の気持ちについて関心を向けることができる。

展開：発言の内容を整理、いじめの定義をみんなで明確にする。

いじめられた人の気持ち、いじめをする人はなぜなのか、などを話し合う。

まとめ：「ワークシート」に記入（自宅にて）後日提出する。

○人間の一面だけを見るのではなく、時間をかけて色々な面を見ることの必要性に触れることで、いじめの子も色々な想いを抱えていることがわかってきます。

ワークショップ②（グループ活動）

テーマ：加害者ってどんな人？

ねらい：（１）いじめる人のイメージをグループで話し合うことにより、加害者の気持ちや環境などにも関心を向ける。（２）いじめは許されないが、加害者を排除するだけでは根本的な解決にならないことを理解する。

展開：いじめる人のイメージを話し合い、言葉を模造紙に絵やイラストで表現する。グループで話し合ったことや書いたことを生徒が発表する。

○加害者をより深く理解すること、自分が加害者にならないように、セルフコントロールできるようになること。たとえ暴力的な環境にあっても暴力を振るうか振るわないか自分自身が選択できることを学び、どんなことがあってもいじめや暴力は許されないことを理解する。

ワークショップ③（グループ活動）

テーマ：自分大好きワーク

ねらい（１）「いじめの構造」を理解する。（２）「いじめの輪に誰もが関係していることを理解する。（３）友達一人ひとりの違いに気づくことができる。

ワークショップ①で記入したシートの集約・分析したものを説明します。

展開：自分の大好きなところ（人柄、大切にしてきたこと、身につけてきたこと、頑張ってきたこと自慢する）を各自が模造紙に書き入れる。※成績や部活のことは書かない

○生徒たちが記入した「いじめられた時」「いじめられるのを見ていたとき」「いじめた時」の気持ちを読み上げることによって、仲間がいじめを経験しているのか、いじめについてどのように感じているか知ることができるようです。被害者、加害者、傍観者、いずれの経験もしていると考えられるので実感をもって受け止められ

	るようです。 ワークショップ④（スクール形式） テーマ：アサーションと境界のワーク ねらい：（１）アサーティブなかかわりの対応が分かり、行動化する意識を持つことができる。（２）「いじめの輪」を壊すために自分にできることを考える。（３）「スクールバディ」について関心をもてる。 展開：アサーティブな対応について、安心できる領域について体験し、領域は、相手との関係を時と場合によって変化することを知る。対人関係の持ち方には、受け身（パッシブ）、攻撃的（アグレッシブ）、自分も相手もOKな関係（アサーティブ）があるが、そのなかで自分の意思を率直に伝えることが、アサーティブなかかわり合いが必要であることを説明する。そして学習したことを学級でまとめ、一つのメッセージにする。最後にスクールバディについて、信頼できる仲間と一緒にいじめのない学校にしていこう活動（スクールバディ）を募集する。スクールバディ希望者には、８時間のトレーニングを受講してもらう。 ○「いじめ防止プログラム」いじめの連鎖になりかねない、「いじめの輪」を断ち切ることにあります。自分が何をすれば良いか考えて実行することが大切です。 所感 最近でもいじめられたことが原因での自殺者や不登校などがあることが報道されていますが、まだまだ、氷山の一角であると思えます。「いじめは、いじめる方が 100%悪い」と考えるが、一向になくならない。法律や条例を作ろうが、身近なルールを決めようが日常にいじめが行われ、苦しんでいる子どもがたくさんいると思われる。そして、大人がいじめていた側の人を断罪して終わっているのが現実と思う。しかし、それでは解決しないのである。そこで考えられたのが、今回、視察調査を行った「いじめ防止プログラム」といえる。 現実問題、学校で、いじめが発生した場合、先生やスクールソーシャルワーカーが対応し、大人が解決策を見つけるが、この場合の防止プログラムは、いじめを発生させないためのプログラムである。 いじめがあるのかわからないのか、アンケート調査や聞き取りだけでは、すべてを浮き彫りにすることはむずかしい。道徳授業では、他への思いやりの心や生命の尊厳などを学びますが、言葉では理解できても具体的な行動までは結び付かないことが多いと思われる。 特にアンケートだけでは、親や地域でも気づかない場合が多いので、このプログラムを苫小牧市でも取り入れて試行的にでも行うべきと考える。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="445 1603 735 1686">資料名（会派保管）</td><td data-bbox="735 1603 1458 1686">いじめ防止プログラム2007</td></tr> </table>	資料名（会派保管）	いじめ防止プログラム2007
資料名（会派保管）	いじめ防止プログラム2007		

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号 15

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	河東郡音更町(社会福祉法人 更葉園)									
用 務	障がい者支援施設の概要について									
期 間	平成30年10月4日(木) 1日間									
参 加 者 名	藤田 広美 神山哲太郎 池田 謙次 林 光仁 計 4名									
概算・精算金額	68,400 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年10月5日			上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日			印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
10月4日	苫小牧	帯広				203.4	3,990	2,680	3,000	
	帯広	音更		バス	380					
	音更	帯広		バス	380					
	帯広	苫小牧				203.4	3,990	2,680		
										食事代
小 計					760		7,980	5,360	3,000	0
合 計				17,100 円 × 4 名 = 68,400 円						
備 考										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 3)

政務活動（参加・**実施**）報告書

平成 30 年 10 月 5 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 藤 田 広 美



政務活動先 (目的地)	河東郡音更町（社会福祉法人 更葉園）				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 10 月 4 日(木)			1 日間	
政務活動項目 (名称等)	障がい者支援施設の概要について				
政務活動参加者	藤田広美	神山哲太郎	池田謙次		
	林 光仁				計 4 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○社会福祉法人更葉園の概要について 音更町内にて農畜産業を営んでいた川田健治郎氏は、還暦を迎えた年に、身体に障がいを持つ子ども達自らの幸せのため、自分たちで生きる力を身につけることができるような場所を作りたいと昭和36年1月から東奔西走して有志を募り、音更町内において2月1日、仮称、音更身体障害者収容授産所音更福祉センター設立発起人会を発足させた。 授産職種は編物部と決定、同年6月定員30名による管理作業棟が完成し、ここから更葉園の活動がスタートした。その後、簡易作業所や洋裁部などから時代をへて、枕再生科や印刷科、製袋科、納豆科などへ拡大、障がいを負とせず、特徴ととらえ生産活動を展開しており、現在では障がい者支援部門として、7施設、高齢者介護施設では、3施設が同一敷地内に整備されている。さらに障がい福祉サービスなないろでは、敷地内の特別養護老人ホーム等において掃除や洗濯などの軽作業の業務を行い、継続的な就労支援の一つとなっている。 ○施設運営と各事業について 障がいをもっている方が生産活動を主体として、自立を支援することが施設の目的です。身体・知的・精神の方を受け入れており、通所と併設する寮で生活しながら作業する2形態があります。また、利用する形態に応じて3つの事業を行っています。 （1）就労移行支援 障がい者の一般企業へ就職を目指すための教育訓練、実習、就職され				

た方の定着支援を行います。(原則65歳以下で在籍2年)

(2) 就労継続支援

就労移行支援を行ったが一般就労に結びつかなかった方や企業への就職経験者が対象で自立への手助けを行います。

(3) 生活介護

重度障がいの方を対象に簡易的な作業や趣味的活動を中心とした取り組みでリハビリ等も行います。

○納豆科

地元音更産の大豆を利用しており、一定した粒の大きさなどは障がい者の方が一つ一つ手作業で行い品質の高さにつながっている。中粒と小粒を販売しており、十勝管内ホテルやスーパー、札幌(丸井今井)愛知県(りねんしゃ)などに販売し年間1,600万円売り上げがある。

○印刷科

十勝地方で唯一オフセット印刷機を使用したタオル印刷や年賀状印刷、名刺、冊子、文集などを手がける。十勝管内8社など平成28年の約7万本から平成29年度は約14万本と倍増し、約3,200万円を売り上げている。

○枕再生科

障がいや困難があっても各特性を発揮し協力して作業にあたっています。病院、福祉施設の枕を再生・生産しています。作業が細かく分けること(作業工程)ができるので、障がいの方でも丁寧に作業を仕上げていくことができます。

○製袋科

自治体の有料ごみ袋を製造しています。機械工程、手折り、詰め工程など障がいの方の特性に合わせることができる作業が多くある。十勝管内を始めとして、岩見沢市、北広島市にも納入している。平成29年度は1億5,900万円ほどある主力事業となっている。

○課題と今後について

重度障がいの高齢者が増えていくことが心配される。保護者も高齢化が進み、それに伴い保証人の高齢化、死亡などにより、身元保証人の扱いが難しい現状があると実感している。障がい年金を始め、財産分与などの法的な対応も求められるケースある。入所したときは保証人がいたが死亡し、最期を看取る人がいないや医療行為が必要などの場合、対応が困難である。成年後見制度の使いやすさと充実を願っている。

○所見

障がい者の雇用や将来的な問題に正面から取り組んでいる事業所である。障がい者が自立して将来的に安定して暮らすために何が必要か問題を投げかけてくれると思う。

障がい者がまだ若いときは、親や保護者が働いている時代であり、支える側が安定しており、あまり心配にならないが、親が病気や障がいになってしまったときにどのような体制づくりが必要なのか国全体で考えていく必要がある。今後益々の高齢化、障がい者の多様化、人

	生の長寿命を事業所だけではなく、行政、医療、介護、障がい関係が連携して問題に当たれなければならないと感じた視察となった。	
	資料名（会派保管）	社会福祉法人更葉園

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号 16

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	宮城県仙台市(NPOあいの実)									
用 務	重症心身障がい児・医療的ケア児について									
期 間	平成30年10月11日(木)～10月12日(金)					2日間				
参 加 者 名	池田 謙次 計 1名									
概算・精算金額	60,360 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年10月15日				上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
10月11日	苫小牧	新千歳空港				29.8	680		3,000	
	新千歳空港	仙台空港		バック	50,200					
	仙台空港	仙台	仙台			17.5	650			
10月12日	仙台	仙台空港				17.5	650		3,000	
	仙台空港	新千歳空港								
	新千歳空港	苫小牧				29.8	680			
										食事代 1,500
小 計					50,200		2,660	0	6,000	1,500
合 計				60,360 円 × 1 名 = 60,360 円						
備 考 宿泊は1泊1食付										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	16
------	-------	-------	---	-------	---	------	----

領 収 証

No. Web181001165403
発行日: 2018年10月01日

公明党議員団

様

¥50,200-

お支払い方法: クレジット決済

但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

ANAセールス株式会社

〒130-0027

東京都中央区日本橋2-14-1
ANAビルディング



AA344109
①お客様用

事業名、使途及び内容等

平成30年10月11日(木)~10月12日(金)

宮城県仙台市(NPOあいの実)重症心身障がい児・医療的ケア児について

パック料金 航空運賃及び宿泊代 50,200円×1名分=50,200円

備考 宿泊は1泊1食付

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 10 月 15 日

会 派 公 明 党 議 員 団

参 加 者 池 田 謙 次



政務活動先 (目的地)	宮城県仙台市 NPO あいの実				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 10 月 11 日(木)～10 月 12 日(金)			2 日間	
政務活動項目 (名称等)	重症心身障がい児・医療的ケア児について				
政務活動参加者	池田 謙次				
					計 1 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○NPO あいの実の概要について 自身や子どもたちの特定難病疾患の経験から、この経験を生かした「弱い人を理解できる、頑張っている人を応援する経営」を目指し平成 17 年に主婦数人と共に法人を設立しました。設立当初より ALS（筋萎縮性側索硬化症）の方の支援やたん吸引などの医療的なケアのある方の介護を行っています。 施設としては、訪問介護を中心とした「あいの実」、重症心身障がい児を対象とした、児童発達支援・放課後等デイサービスの「あいの実ラズベリー」、「あいの実クランベリー」がある。またケアプランセンターもあるため相談体制も整っている。常勤スタッフは 14 名で仙台市を中心に高齢者や難病の方への介護や男性によるサービス、深夜対応も可能となっている。 ○重症心身障がい児・医療的ケア児を対象とした、児童発達支援と放課後等児童デイサービス、生活介護について 児童発達支援と放課後児童デイサービスを合わせて定員 5 名となっています。 児童発達支援は 0 歳から学校入学までの年齢が対象。月曜から土曜まで 10 時～15 時となっており、少しでも働きたい、また、家族や自分の時間も作りたいと考えている母親の方が利用されている。 放課後等デイサービスは、小学校 1 年生から高校 3 年生が対象で月曜から土曜の学校がある日は 13 時から 17 時まで。学校のない日は 10 時から 15 時までとなっている。送迎サービスや無料入浴サービスがあるため、家族の負担軽減が図られ大変好評とのことでした。 生活介護は定員 5 名で高校卒業以上の年齢が対象となっており、社会と関わりを持って自立をしていくための支援や身体機能維持向上を				

	目的とした訓練やサービスを提供しています。 ※設立当初からホームヘルパーによる喀痰吸引を積極的に取り組んでいました。ALS患者もいたことから看護師指導のもと行っていました。しかし当時、喀痰吸引行為は、看護師資格の有する人しかできない医療行為であり問題視されました。ホームヘルパーによる行為は反発も大きな状況でした。平成24年に「社会福祉士及び介護福祉士法」が一部改正され、一定の研修を受けた介護職員は、医療や看護との連携が図られ安全が確保されているなどの条件で認定特定行為業務従事者として認定を受けることとなり、利用者や家族も安心して施設に利用できることになりました。 ○今後の課題について 最近増えている災害対応について、自家発電を行えないため、停電時の喀痰吸引をどのように対応するかという課題があります。また、重症心身障がい児で通所を希望しているかたがたくさんいますが、雇用の問題、介護従事者の仕事内容のきつさや施設整備に多額の費用が掛かることが大きな課題となっています。 ○所見 主婦の有志からスタートし、事業規模を拡大してきたことや小さな命や障がい者たちに寄り添う気持ちに大変感動いたしました。障がい者でなければ、家族でなければわからない状況に常に寄り添っていく。障がい者支援や生活弱者支援は、この心が最も大切であるということを改めて思い知ることができた。資金や専門家も当然必要であるが、どのような想いでというところにスタッフも賛同しているし、職場としてもきつい職業とは思いますが、大変明るく驚いた。 自治体も我々議員も福祉がどうあるべきかをもう一度考え直すときにきていると考える。また、行政としてやはり負担軽減の在り方も変える必要があるのではないかと思う。本市においても、特に重度心身障がい児・医療的ケア児への体制はまだまだです。多くの方が他市でケアを受ける場合も多いのが現状です。この現状を変えていくために努力していかなければならないと思える視察でありました。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="432 1294 730 1393">資料名（会派保管）</td><td data-bbox="730 1294 1449 1393">NPO あいの実</td></tr> </table>	資料名（会派保管）	NPO あいの実
資料名（会派保管）	NPO あいの実		

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号 17

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	宮城県多賀城市(宮城県多賀城高等学校)									
用 務	災害科学科について、公開授業視察									
期 間	平成30年10月19日(金)～10月20日(土)					2日間				
参 加 者 名	藤田 広美 神山哲太郎 大西 厚子					計 3名				
概算・精算金額	130,690		円	精算金額	円					
				差 額	円					
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年10月26日				上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日		印				
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
				種別	料金	キロ	運賃	特急		
10月19日	苫小牧	新千歳空港				29.8	680		3,000	
	新千歳空港	仙台空港		ヒ	14,120					
	仙台空港	仙台				17.5	650			
	仙台	下馬	多賀城			13.9	240			
10月20日	多賀城	仙台				12.1	240		3,000	
	仙台	仙台空港				17.5	650			
	仙台空港	新千歳空港		ヒ	14,120					
	新千歳空港	苫小牧				29.8	680			
										食事代 1,500
小 計					28,240		3,140	0	6,000	1,500
合 計				38,880円×3名+宿泊代14,050円＝ 130,690 円						
備 考 宿泊は1泊1食付										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	17
------	-------	-------	---	-------	---	------	----

No. 3145138-1

領 収 書

公明党議員団 様

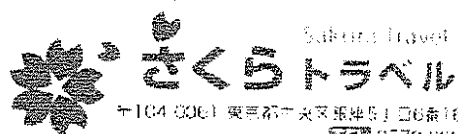
¥84,720

但し、航空券代金として

2018年10月2日

上記正に領収いたしました。[クレジット]

[電子領収書につき印紙不要]



〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目6番16号4F
TEL 0570 888 319



事業名、使途及び内容等

平成 30 年 10 月 19 日(金)～10 月 20 日(土)

宮城県多賀城市(宮城県多賀城高等学校) 災害科学科について、公開授業視察

航空運賃代 28,240 円×3 名分=84,720 円

備考

(様式5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	17
------	-------	-------	---	-------	---	------	----

領 収 書

発行: No.1802649283

表示日: 2018年10月2日

下記、宿泊施設を代理して正に領収いたしました。

宛名 公明党議員団 様

金額 ￥14,050—(税込・サ込)
※但し、宿泊代金として(クレジットカード決済)

予約番号 0HF4PCCC

ご利用施設 プレミアイン仙台多賀城
(じゃらんnet)

宿泊日 2018年10月19日より 1泊

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。
※発行後に予約変更、キャンセルされた場合、本領収書は無効になります。

SoftBank Payment Service
ソフトバンク・ペイメント・サービス株式会社
〒105-8025
東京都港区東新橋1丁目9番2号
汐留住友ビル25階

事業名、使途及び内容等

平成30年10月19日(金)～10月20日(土)

宮城県多賀城市(宮城県多賀城高等学校) 災害科学科について、公開授業視察

宿泊代金3名分合計14,050円

備考 宿泊は1泊1食付

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 10 月 26 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 藤 田 広 美



政務活動先 (目的地)	宮城県多賀城高等学校 (宮城県多賀城市笠神 2 丁目 17-1)				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 10 月 19 日(金)～10 月 20 日(土)			2 日間	
政務活動項目 (名称等)	災害科学科について・公開授業視察				
政務活動参加者	藤田広美	神山哲太郎	大西厚子		
					計 3 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	○多賀城高等学校の概要 開校は昭和 51 年 4 月。教育目標に「さとく（知性の伸長）」「ゆたかに（人格の尊重）」「たくましく（心身の健康）」をかける。 平成 28 年 4 月には、既存の普通科に加え、災害科学科 1 学年 1 学級を開設。普通科 6 学級と合わせ、計 7 学級、定員男女 280 名となる。 被災地にある学校として、全国の防災・減災学習のパイロットスクールとして注目され、防災・減災活動を通し北海道から九州までの学校と、学習及び生徒会活動での交流活動を行っている。 平成 29 年 2 月にユネスコスクールにも加盟し、ESD（持続可能な開発のための教育）の考えに基づいた「防災・減災学習」「自然科学学習」「国際理解学習」、「ボランティア活動」といった特徴ある学習を展開している。 さらに、平成 30 年度から 5 年間、文部科学省より SSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受け、自ら学ぶことを大切にしたい探究活動・課題研究、大学や研究機関・国際機関、企業と連携した特別授業、多様なフィールドワークや実験・実習、情報活用能力育成を重視した ICT 学習、国際理解・協力学習、地域連携など多彩な学習活動を展開している。 ○災害科学科の概要 《設置の経緯》 未曾有の被害を受けた平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災後、宮城県では、同年 10 月宮城県震災復興計画を策定。防災教育の充実を復				

興の重点としてかけ、小・中・高等学校及び特別支援学校において、防災主任を配置し、「みやぎ学校安全教育基本指針」を策定するなど、防災教育に積極的にとり組んできた。

平成 25 年 2 月には、宮城県教育委員会で「新県立高校将来構想第 2 次実施計画」を策定。これらに基づき、大震災から学んだ教訓を確実に次世代に伝承するとともに、将来、国内外で発生する災害から多くの命とくらしを守ることができる人材を育成するため防災系の専門学科を設置することとし、平成 28 年 4 月の多賀城高等学校において災害科学科の開設に至った。

《災害科学科の教育目標》

- 1、「人とくらしを守る」という高い志を醸成し、職業として防災にかかわるだけでなく、地域や企業などの様々な組織でリーダーシップを発揮できる人材を育成する。
- 2、将来、大学等へ進学し、高い専門性を身につけ、研究者や技術者等として、まちづくり、教育、医療や看護、国際支援、災害救助など幅広い分野で国際的にも活躍できる人材を育成する。
- 3、地域との連携による先進的な防災教育に取り組み、その成果を広く情報発信し、小学校、中学校を含む県全体での防災教育充実へとつなげるパイロット的な役割を担う。

《災害科学科が目標とする高校卒業後の進路》

主に、医学、理学、工学、農学、環境学、情報学及び看護学などに関する科学的視野が必要な上級学校や、心理学、社会工学、地理、歴史学等に関する人間・社会科学的視野が必要な上級学校への進学を目標とする。

《災害科学科の教育方針》

- 1、大学などの研究機関や行政機関などと連携して、先進的で特色ある防災教育を推進する。
- 2、社会の様々な場面で活かすことのできる防災に関する基礎知識・技能を、体験的・実践的に習得させる。
- 3、災害から見出だされる諸課題を題材とした課題解決型学習を取り入れ、探求の手法、科学的手法を習得させる。

《災害科学科の教育課程編成の重点方針》

災害科学科的知識に基づく課題解決能力の育成を目指し「専門科目」を 25 単位以上開設し、「普通教科」と組み合わせて教育課程を編成する。

《災害科学科の教科》

1、普通科、災害科学科共通科目

- *「くらしと安全 A」合科的科目の学習により、防災や災害に関する基礎的な知識・技能を学習し、生活に密着した科学リテラシーを身に付けさせる科目。
- *「情報と災害」災害時に生死を分けた情報の収集・活用・発信を含め、シミュレーションやモデル化など科学的思考の基礎となる情報の取り扱い方法を身に付けさせる科目。

2、災害科学科

*「社会と災害」

過去に起きた災害について学び、現代の社会生活と照らし合わせ、生活圏の諸課題として防災の一助となる課題解決方法や知見を身に付けさせる科目。

*「自然科学と災害 A」

日常生活や社会との関連を図りながら、自然環境変化や物質循環を例に取り上げ、物体とその変化、生物や生物現象への関心を高める科目。

*「自然科学と災害 B」

日常生活や社会との関連を図りながら、自然災害を例に取り上げるなどして、物体の運動、様々なエネルギー、地球や地球を取り巻く環境への関心を高める科目。

*「実用統計学」

理系、文系にかかわらず広い分野で必須の統計学を中心に学習を行い、科学的な見方、考え方の素養を身に付けさせる科目。

*「科学英語」

科学で使用される英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現方法を工夫しながら伝える能力を育てる科目。

*「倫理と国際社会」

人間尊重の精神と生命や環境に対する畏敬の念に基づいて、人間としてのあり方、生き方について理解と思索を深めさせる科目。

*「科学技術と災害」

減災のための自然科学と技術について理解を深め、より安全で持続可能な社会をつくる能力と実践的な態度を育てる科目。

*「生命環境学」

生態系の成り立ち、環境保全を理解し、その保全の重要性について認識する態度を育てる科目。

*「自然科学と災害 B」

災害が及ぼす心身への影響、社会への影響など、より学際的な視野が必要な課題について論理的に取り組む能力を育てる科目。

*「課題研究」

個人やグループで、独自のテーマ課題を設定し、その課題を解決するための研究活動を行う科目。

○所感

東日本大震災から学んだ教訓を次世代に伝承するため、そして災害から多くの命とくらしを守ることができる人材を育成するために設置されたのが多賀城高等学校の災害科学科である。

特に、震災7か月後には宮城県震災復興計画を策定し、防災教育の充実を復興の重点としてかけ、小・中・高等学校及び特別支援学校に防災主任を配置したことや、「みやぎ学校安全教育基本指針」を策

	定したことなど、積極的な取り組みに注目すべきと考える。 北海道において9月6日、平成30年北海道胆振東部地震が発災し、厚真町・安平町・むかわ町をはじめ、苫小牧市においても被害がおよんでいる。防災・減災の取り組み、とりわけ防災教育の充実は大変重要であると考え。全国の防災・減災学習のパイロットスクールとしての役割を担っている本校の災害科学科の積極的な取り組みは大変参考になるものである。苫小牧市においても防災教育の充実にむけて積極的な取り組みが望まれる所である。	
	資料名（会派保管）	○宮城県多賀城高等学校のこれまでの取り組み（防災・減災関係）平成25年度～平成29年度 ○宮城県多賀城高等学校 2018 学校案内 ○宮城県多賀城高等学校 平成30年度学校要覧

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--

(様式4)

旅 費 支 払 伝 票

整理番号 18

平成30年度	支出科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者					
政 務 活 動 先	福島県伊達市(伊達市議会事務局)									
用 務	健幸都市の取り組みについて									
期 間	平成30年10月22日(月)～10月23日(火)					2日間				
参 加 者 名	林 光仁					計 1名				
概算・精算金額	41,310 円		精算金額	円						
			差 額	円						
上記金額を概算・精算旅費として受領しました 受領年月日 平成30年10月26日			印	上記金額を精算しました 精算年月日 平成 年 月 日						
旅 費 内 訳 書										
月・日	発着地		宿泊地	航空又は車賃		鉄 道			日 当	宿 泊
	種別	料金		キロ	運賃	特急				
10月22日	苫小牧	新千歳空港				29.8	680	0	3,000	
	新千歳空港	仙台空港		ヒ	11,520			0		
	仙台空港	名取				7.1	410			
	名取	槻木				13.7	240			
	槻木	大泉	伊達			41.0	840		3,000	6,400
10月23日	保原	槻木				42.1	870			
	槻木	名取				13.7	240			
	名取	仙台空港				7.1	410			
	仙台空港	新千歳空港		ヒ	11,520					
	新千歳空港	苫小牧				29.8	680			
										食事代 1,500
小 計					23,040		4,370	0	6,000	7,900
合 計				41,310 円 × 1 名 = 41,310 円						
備 考 宿泊は1泊1食付										
※宿泊・航空賃以外は、苫小牧市旅費規定に準じて算出しています。										

(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	18
------	-------	-------	---	-------	---	------	----

No. 3159733-1

領 収 書

公明党議員団 様

¥ 23,040

但し、航空券代金として

2018年10月10日

上記正に領収いたしました。[クレジット]

[電子領収書につき印紙不要]



Sakura Travel
さくらトラベル

〒104-0061 東京都中央区東日本橋5丁目6番16号4F

TEL 0570 668 319



事業名、使途及び内容等

平成 30 年 10 月 22 日(月)～10 月 23 日(火)

福島県伊達市(伊達市議会事務局) 健幸都市の取り組みについて

航空運賃代 23,040 円×1 名分

備考

(様式 5)

支 出 伝 票

使用科目	調査研究費	会派代表者		経理責任者		整理番号	18
------	-------	-------	---	-------	---	------	----

領 収 証

No. _____

湖明党議決団
11ヤシ 様

30 年 10 月 22 日

★ ¥ 6,400-

但 宿泊代金

上記正に領収いたしました

内 訳	
税抜金額	福島県伊達市保原町字8丁目1番
消費税額等(%)	ロイヤルホテル ほてい
	電話 0245-75-2250

事業名、使途及び内容等
平成 30 年 10 月 22 日(月)～10 月 23 日(火)
福島県伊達市(伊達市議会事務局) 健幸都市の取り組みについて
宿泊代金 6,400 円 × 1 名分
備考 宿泊は 1 泊 1 食付

(様式3)

政務活動（参加・実施）報告書

平成 30 年 10 月 29 日

会 派 公明党議員団

参 加 者 林 光仁



政務活動先 (目的地)	福島県伊達市（伊達市議会事務局）				
開催団体等					
政務活動期間	平成 30 年 10 月 22 日(月)～10 月 23 日(火)			2 日間	
政務活動項目 (名称等)	健幸都市の取り組みについて				
政務活動参加者	林 光仁				
					計 1 名
全体参加者数					
政務活動の目的・結果等の概要・所見	健幸都市への取り組みについて H23 年 健幸都市宣言 H25 年 伊達市健幸都市基本条例 H26 年 伊達市健幸都市基本計画 経緯 H18 年 5 町合併により伊達市誕生 健康事業の取組の提言が首長からなされ—見附市視察 H19 年 健康運動教室スタート 筑波大学久野教授 元気クラブ拡大 運動の必要性の根拠 福島大学安田教授 H21 年 SWC（スマートウェルネスシティ）首長研究会に参加 9 自治体と久野教授らで設立 現在 74 自治体（栗山町・東神楽町を含む） 健康政策+まちづくり政策 → 健幸なまちづくり政策 H22 年 健幸なまちづくり政策の具体化検討 モデル地区の設定（二か所） 3. 11 東日本大震災 H23 年 放射能対策 健康管理及び除染 5 月健幸都市推進室設置 11 月健幸都市宣言 H24 年 モデル地区でのワークショップ・住民との合意形成				

健幸都市基本計画

① 健康づくり

予防重視型健康づくり

健康運動教室（運動習慣）・元気づくり会（コミュニティ形成）・元気クラブ（筋トレ）

元気じゃ脳教室（脳トレ）・健幸ポイント事業

※元気づくり会は地区の集会所を会場に、半年間は職員がリードし、その後町内会等が自主運営しており、現在110会場で行い、男性の参加も多く地域コミュニティの活性に繋がっている。

② 暮らしづくり

モデル地区事業計画を策定し、インフラ整備や交流拠点の整備、各種イベント開催

③ ひとづくり

市民の健幸意識の醸成

市民がスポーツを楽しめる環境施設整備（プール・屋内子ども遊び場等）・健幸ポイント事業・講演会

※健幸ポイント事業について

歩数や健康づくり事業等への活動への参加に応じてポイントを付与

ポイント貯めて、応募抽選で地域商品券等贈呈

スマホやPCですべての参加者の活動量やポイント等が閲覧できるオムロン歩数計をすべての参加者に無料配布（現在1500名）

※モデル地区の成果を全市に展開

①だてマルシェ事業

地域住民主体で商店街等との協働によるイベント事業

イルミネーションを設置し賑わいを目指す「まちの賑わい創出事業」

②歩きたくなるレシピ集の配布

27年に作成し、歩いたコースを白地図にマキングし達成感を喚起できる。

関心層の拡大につながった

③健幸器具の設置

既存の公園やウォーキングコース上に設置

今度の課題

① 日常的に歩く仕掛けづくり

② モデル地区から全市への展開

③ 総合政策としてのまちづくりへの昇華

あらゆる施策に健幸都市の視点を

※所感

伊達市は要介護認定者と介護保険給付額が年々増えています。また、65歳以上の5人に1人が要介護認定を受けていました（平成28年度現在）これからさらに加速すると考えられています。健康で長生き

	をしていきたいとは誰しもの願いであります。では、それをどう実現していくか。町全体、全市民で取り組んでいくことが、町の活性化につながると考え取り組みを始めたのが伊達市です。「暮らしづくり」としては、インフラ整備や歩いて暮らせる町を整備するためのハードです。また、「ひとづくり」は、健康への意識向上や市民参加を促す、ソフト面となっていました。モデル地区を設定しハード事業とソフト事業を合わせて歩いて暮らせるまちづくりの事業計画を立て、4年間にわたり実証試験を行い、全市に展開していくとのことでした 苫小牧市としてもこれから急速に高齢化が進みます。まちなかの活性化やまちなか居住としての事業も立ち上げていますが、健康で長生きの視点からもモデル地区を設定し、健康とまちづくりを考えて行く必要があると考えます。CAP事業の複合化（健康の視点）を考え、将来に渡って展開していくことが重要と思います。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="432 745 724 808">資料名（会派保管）</td><td data-bbox="724 745 1436 808">健幸都市を目指して、元気手帳</td></tr> </table>	資料名（会派保管）	健幸都市を目指して、元気手帳
資料名（会派保管）	健幸都市を目指して、元気手帳		

会派内回覧								
-------	---	---	---	---	--	--	--	--